

e-メタンの国際的アライアンス「e-NG Coalition」の設立について

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社は、エネルギー分野で事業を進める7社^{*1}とともに、このたび、世界初となる e-methane（以下、「e-メタン」）の世界的な普及拡大を目指す国際的アライアンス「e-NG^{*2} Coalition」（以下、「本アライアンス」）を設立することに合意しました。



本アライアンスは、カーボンニュートラル社会実現に向けた各種施策に取り組む世界各国の8社にて設立いたします。e-メタンを化石燃料に代わる持続可能で画期的な代替燃料と位置づけ、趣旨に賛同する世界各国の e-メタン関連企業・団体を結集し、e-メタンのエネルギー転換に果たせる役割や利点について、需要家・事業者・学究・政府関係者などの全てのステークホルダーに提唱していきます。

本アライアンスでの取り組みを通じ、国や業界を超えた協働を行うことで、e-メタンの世界的な普及拡大、およびカーボンニュートラル社会の実現を目指します。

*1：各企業の詳細は【幹事企業の概要】を参照

*2：electric natural gas の略称。e-メタンの欧米における別称

【本アライアンス概要】

名称	e-NG Coalition（イーエヌジーコーリション）
設立趣旨	e-メタンの世界的な普及拡大を通じた、カーボンニュートラル社会の実現
設立予定時期	2024年上期
活動概要	① 参画企業が一堂に会する総会の定期的な開催や声明・宣言の発出を通じ、e-メタンの世界的な認知度向上と市場創出・取引促進の働きかけ ② e-メタンのサプライチェーン全ての関連企業・団体との協力のもと、グローバルな認証や温室効果ガス算定ルールに向けた取り組みなど、e-メタンに関する政策提言活動の実施

<e-メタン>


e-メタンは、水素と CO₂ を原料に製造された合成メタンであり、化石燃料を代替できる持続可能かつ現実的なカーボンニュートラル化の打ち手として、世界的に期待されています。主な特徴として、既存の液化基地・受入基地・パイプライン・消費機器などの LNG・都市ガスインフラがそのまま活用できるため、移行時に必要な追加的な社会コストを抑制できること、電化が特に困難な熱需要にも対応できることなどが挙げられます。

[日本ガス協会ホームページ]

<https://www.gas.or.jp/gastainable/e-methane/>




【幹事企業の概要】

◆代表幹事

TES 社 (Tree Energy Solutions Belgium B.V.)		
	所在地	ベルギー (本社所在地：ブリュッセル)
	CEO	Marco Alverà
	事業概要	e-メタン事業(ドイツ・米国等)

◆幹事

東京ガス株式会社		
	所在地	日本 (本社所在地：東京都港区)
	社長	笹山 晋一
	事業概要	エネルギー・ソリューション事業、ネットワーク事業、海外事業、都市ビジネス事業
大阪ガス株式会社		
	所在地	日本 (本社所在地：大阪府大阪市)
	社長	藤原 正隆
	事業概要	国内エネルギー事業、海外エネルギー事業、ライフ&ビジネスソリューション事業等
東邦ガス株式会社		
	所在地	日本 (本社所在地：愛知県名古屋市)
	社長	増田 信之
	事業概要	都市ガス事業、電気事業等
三菱商事株式会社		
	所在地	日本 (本社所在地：東京都千代田区)
	社長	中西 勝也
	事業概要	天然ガス、総合素材、化学ソリューション、金属資源、産業インフラ、自動車・モビリティ、食品産業、コンシューマー産業、電力ソリューション、複合都市開発、産業 DX、次世代エネルギー

エンジー社 (Engie S.A.)		
	所在地	フランス (本社所在地：クルブヴォワ)
	CEO	Catherine MacGregor
	事業概要	発電、電力供給、ガス供給等
センプラ・インフラストラクチャー・ネットゼロ HD 社 (Sempra Infrastructure Net Zero Holdings LP)		
	所在地	アメリカ (本社所在地：サンディエゴ)
	CEO	Justin Bird
	事業概要	エネルギーインフラ (LNG 液化基地、天然ガスパイプライン、再生可能エネルギー等)
トタルエナジーズ社 (TotalEnergies SE)		
	所在地	フランス (本社所在地：パリ)
	CEO	Patrick Pouyanné
	事業概要	石油・天然ガス・再生可能エネルギーの製造・輸送・供給

以上